



twofive

Press Release

2024年10月24日

株式会社 TwoFive

TwoFive、メールシステムのセキュリティ対策スコアリングサービス 「MXSCORE/25」提供開始

メールシステムをセキュアに安定運用するための約 70 項目を評価して可視化
脆弱箇所や未対応項目がひと目でわかり、対応策も提案
事業部、グループ会社からサプライチェーンまで、調査対象を拡大可能

メッセージングセキュリティのリーディングカンパニーである株式会社 TwoFive（本社：東京都中央区、代表取締役 末政 延浩）は、メールシステムのセキュリティ対策スコアリングサービス「MXSCORE/25（エムエックススコア 25）」を、本日 10 月 24 日より提供開始します。

MXSCORE/25 は、セキュリティ観点を中心として、企業・組織のメールシステムを安全・安定運用するために確認が必要な約 70 項目を調査して、スコアリングにより課題や対応のプライオリティを可視化し、改善が必要な項目の対策も提案します。MXSCORE/25 は、メールドメイン情報だけで利用できるため、事業部、グループ会社、さらには取引会社などに調査対象を拡大して、メッセージング環境の安全を確保するのに役立ちます。

●メールシステム運用現場の実情

メールシステムは、サイバー攻撃の入口として悪用されやすく、ランサムウェア被害による多額の損失、情報漏洩による信用低下や損害賠償など、インシデント発生時の被害リスクが非常に大きいので、脆弱性を縮減しなければなりません。また、システム停止やメールが届かないなどのトラブルはビジネスに大きな影響を与えるので、安定運用とメール到達性の確保が求められます。

メールセキュリティ課題は 1 つの対策では解決せず、また、業界の技術規格(RFC)は次々と追加・更新されるので追従するのは大変です。その一方で、エンジニア不足により、中小企業はもとより、大企業でもメールシステム専任の技術者を擁している会社は少ないのが実情です。

●「MXSCORE/25」の概要と特長

MXSCORE/25 は、セキュリティ対策の見落としを排除し、担当者の負荷を軽減するためのサービスで、調査対象となるメールドメインの MTA サーバーやメールボックスサーバー、DNS レコードなどについて、約 70 項目以上をチェックし、A、B、C、D、F の 5 段階でスコアリングします。DNS に関しては、DMARC/DKIM/SPF など送信ドメイン認証が正しく設定されているか、レコード構文に問題がないか、ドメインが Block List に登録されていないかの確認なども含まれますので、メールが届かないなどのトラブル発生時の参考になります。

「ダッシュボード」で全体の概況を把握できる他、「項目別分析」では、チェックポイントや対応状況を詳細に記載し、推奨する対策も提示しますので、脆弱な箇所や必要な対策がひと目でわかります。

また、RFC はじめ各種セキュリティ規格の遵守状況については、スコアリングに加えて詳細説明が付与されているので、規格の理解を支援します。

ソフトウェア脆弱性を対象とする「CVE 検知」では、最新の CVE 情報に基づき、対応する必要があるかどうかなどの判断を支援します。

各種通知機能を備えており、CVE などの緊急性の高いものは、メール通知、Slack 通知、アプリケーション内通知により、状況変化をいち早く把握することが可能です。

MXSCORE/25 は、調査するメールアドレスを「ウォッチリスト」として複数登録できるので、企業・組織のメインドメインの他、事業部専用ドメイン、グループ会社のドメインなどの状況も確認できます。

また、ランサムウェアなどのサイバー攻撃は、比較的脆弱性が高い中小企業を踏み台として大企業がターゲットにされるケースも多いため、調査対象を取引企業などに拡大することで、サプライチェーン全体の安全性を確保することにも役立ちます。

MXSCORE/25 の調査は OSINT（Open Source Intelligence）を活用し、調査項目によっては MXSCORE/25 からメールアドレスにメールをテスト送信するなどして確認します。

MXSCORE/25 は、年間契約、またはスポット契約で利用可能で、現状把握や継続的な安全性の確認など、目的に応じてご利用いただけます。

◆「MXSCORE/25」の主なチェック項目

●DNS 関連

- ・ドメインレピュテーション（メールアドレスが Block List に載っていないかどうか）
- ・MTA（IP アドレスが PBL、SBL、XBL などの Block List に載っていないかどうか）
- ・MX レコード（AS 番号、IPv4 / IPv6 対応、MX の TTL、MX レコード記述など）
- ・SPF レコード（ポリシー、文法、DNS ルックアップ回数など）
- ・DKIM レコード（アルゴリズム、鍵長、文法など）
- ・DMARC レコード（ポリシー、文法、PCT タグ）
- ・BIMI レコード（証明書の有無・有効期限、SVG 画像、文法など）

●メールボックスサーバー

- ・TLS（バージョン、暗号強度、発行者、鍵長、証明書有効期限など）

●MTA サーバー

- ・バウンスメール（DKIM 署名有無）
- ・Open Relay（第三者中継状態の確認）
- ・Replay attack（DKIM 鍵の最新更新、ヘッダーサインなど）
- ・TLS（バージョン、暗号強度、発行者、鍵長、証明書有効期限など）

●その他

- ・CVE 情報（関連する脆弱性情報）
- ・LDAP インジェクション対策（IMAP4/POP3/SMTP/Webmail 用 LDAP フィルタのバイパスチェック）
- ・S/MIME 対応情報（バージョン、発行者、鍵長、証明書の有効性など）

※「MXSCORE/25」の詳細は以下をご参照ください。

<https://www.twofive25.com/service/mxscore25.html>

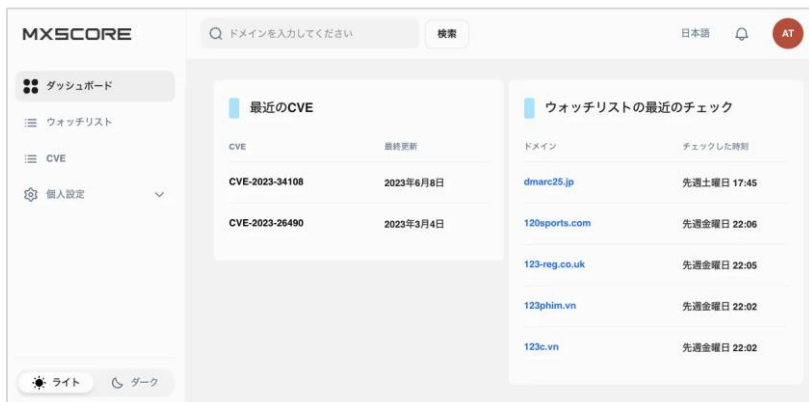
●「MXSCORE/25」の販売について

提供開始：2024年10月24日

販売経路：直販、および TwoFive 販売パートナー経由

<https://www.twofive25.com/company/partner.html>

※年間契約、またはスポット契約で利用可能。詳細、価格はお問い合わせください。



● ダッシュボードで概況を把握



● 項目別分析（MXレコード/評価 C のサンプル）

■ 株式会社 TwoFive について

<https://www.twofive25.com/>

株式会社 TwoFive は、大手 ISP、ASP、携帯事業者の電子メールシステムインフラで長年経験をつんだメールシステムの技術者集団により 2014 年に設立されました。日本の電子メール環境を向上させることを使命としてベンダーニュートラルな立場で最適な技術とサービスを組み合わせ、メールシステムの設計・構築、電子セキュリティなどについてコンサルティング、ならびに各種レピュテーションデータを提供しています。

■ 報道関係者お問い合わせ

株式会社 TwoFive 担当：渋谷

Email : info@twofive25.com TEL : 03-5704-9948

記載されている会社名、製品名は各社の商標です。